日本語

ニュージーランドの運転事情

ニュージーランドで運転する際、海外から来られた方にはなじみのない事柄が幾つかあると思われます。例えば:

- **車は道路の左側を通行します。**
- **移動時間を少なく見積もってしまいがちです。**
- **道路は予想以上に幅が狭く、曲がりくねっていて、場所によっては急勾配があります。**
- **ほとんどの道路は両側通行で、片側一車線です。高速道路もありますが、数は多くありません。**

どうぞ安全で思い出に残る旅をお楽しみください。

道路は国家警察が監視し、全ての道路利用者が規則に従い、交通安全を守るように努めています。全国各所にスピードカメラが設置されています。道路交通法に違反したり事故を起こした場合、罰金や起訴の対象となることがあります。

移動時間

ニュージーランドでは移動時間を少なく見積もってしまいがちです。地図上では距離が短いように感じられる場合でも、ニュージーランドの道路は幅が狭く、カーブや起伏も多く、その種類も高速道路から未舗装の砂利道までさまざまです。主要都市以外の地域では、ほとんどの道路は両側通行ですが、片側一車線です。

移動時間の計算には、**aa.co.nz/time-distance-calculator**をご利用いただけます。

左側通行

常に道路の左側を通行してください。一部幅の狭い道路にはセンターラインが引かれていないので注意が必要です。

- 運転中は常に左側通行を心がけ、交差点や道路へ進入する際には、特に注意する。
- 道路の左側を通行し、右左折の際もショートカットして曲がらない。
- 安全に追い越しや右左折ができる場合を除き、センターラインをはみ出してはいけません。

ドライバーは常にセンターライン側で運転していなければなりません。

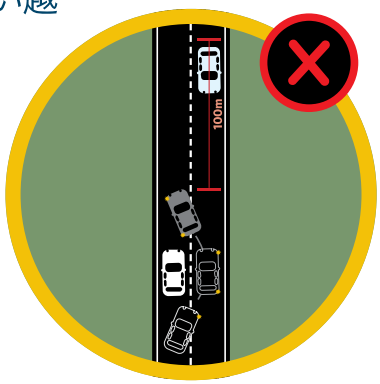
追い越し

ニュージーランドの道路はほとんどが片側一車線ですが、一部の道路には一定間隔で「追い越し車線」が設けられています。「追い越し車線」に差し掛かるまで無理はせず、可能な限り、その区間内で追い越しを行ってください。

センターラインの内側に黄色の実線が引かれている区間は、そこでの追い越しが危険であることを意味し、追い越しのために実線をはみ出すことが禁止されています。

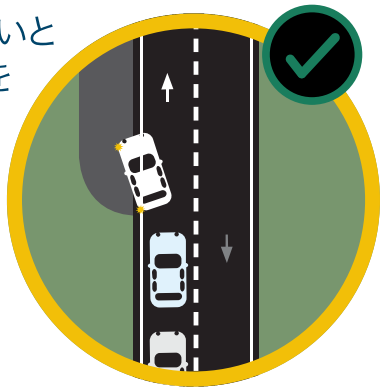
センターラインが黄色の二重線になっている区間では、双方向の車線における追い越しが禁止されています。

センターラインの内側に黄色い実線がない区間では、追い越しの最中に前方100mまで対向車がないことを見通せる場合に限り、安全に追い越すことができます。



カーブやその付近での追い越しは厳禁です。

ゆっくり運転したいときは後続車が列をなしているのに気付いたら、安全な場所を見つけて路肩に停車し、後続車に道を譲ります。



運転速度

ニュージーランドの道路では場所によって制限速度が異なります。速度標識に注意を払ってください。速度標識で現在走行している区間の制限速度を確認することができます。安全運転するために、制限速度以下で走行しなければならない場合があります。従って、100kmの距離の移動時間が1時間であることはめったにありません。走行距離の割りに時間がかかる場合も多いため、時間に余裕を持って旅の計画を立ててください。

市街地から離れた幹線道路では、特に指定がない限り、制限速度は時速100kmです。

総重量が3,500kgを超える車両（大型キャンピングカーなど）を運転する際は、時速100kmと表示された道路でも、時速90kmの制限速度が適用されます。

市街地では、特に標識がない限り、通常の制限速度は時速50kmです。

注意を促す黄色の速度標識は、急カーブや曲がり角に差し掛かろうとしていることを警告するとともに、安全に、無理なく通過できる推奨速度を表しています。矢印はカーブの方向を示しています。

シートベルト

法律により、車内ではシートベルトの着用またはチャイルドシートの使用が義務付けられています。これは前・後部座席のいずれにも適用されます。

年齢	法的要件
7歳未満の子供	認可チャイルドシート
7歳の子供	認可チャイルドシートがある場合はそれを使用（シートベルトも可）
8歳以上の子供	シートベルト
成人	シートベルト

疲労

疲労時には事故を起こす確率が通常よりもはるかに高くなります。

- 特に、国際便で長時間かけてニュージーランドに到着したばかりのときは、運転前に十分な睡眠を取りましょう。
- 運転の際は、2時間おきに休憩しましょう。可能な場合は、交代で運転しましょう。
- 通常ならば眠っている時間帯には運転を避けましょう。
- 一度に多くの食事を取ると、疲労感を覚えることがあるので、避けてください。水分も十分に取りましょう。
- 眠気を感じ始めたら、安全な場所に停車し、短い仮眠（15分から30分）を取るようにしましょう。極度に疲労しているときは、翌朝までどこかで一泊するようにしましょう。

交差点

「STOP（止まれ）」の標識があるところでは、車両を安全に停止して、他の全ての交通に道を譲ります。

「GIVE WAY（譲れ）」の標識があるところでは、交差する道路を直進する全ての交通に道を譲ります。右左折の際も、直進車両に道を譲らなければなりません。

ラウンドアバウト（ロータリー）では、右から向かってくる交通に道を譲ります。ラウンドアバウトの進行方向は時計回りです。

右左折する前に、最低3秒間、方向指示器を出してください。

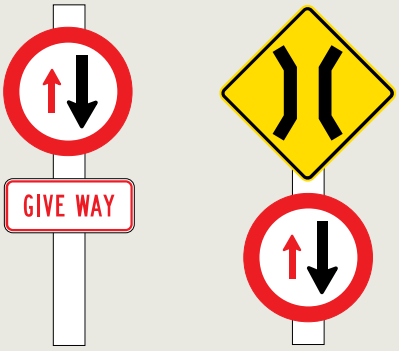
ニュージーランドでは、信号が赤のときは、進もうとしている方向を指す矢印が青色に灯火している場合を除き、進むことはできません。

青信号で右左折するときは、直進する交通や、道路横断中の歩行者に道を譲ります。

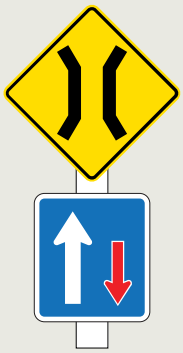
一車線の橋

一部の地域にある一車線の橋では、対向車が渡り終わるのを待ってから渡る必要があります。

下の標識は、前方に一車線の橋があることを警告しています。速度を落とし、対向車の有無を確認してください。道を譲る必要があるときは、停止してください。赤い（小さい方の）矢印は、どちらの進行方向が道を譲る必要があるかを示しています。



これら2つの標識は、橋を渡る際、対向車に道を譲らなければならないことを示しています。



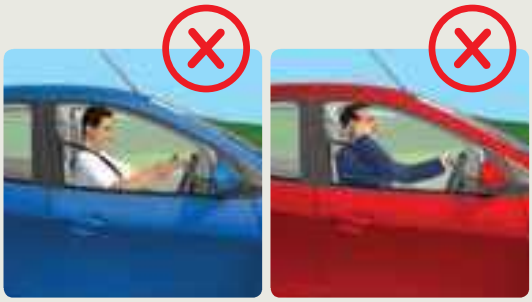
この標識は、対向車がいないときに注意しながら橋を渡ってもよいことを示しています。

安全に景色を楽しむ

景色に気を取られて道路から目を離してはなりません。停車して景色を眺めたいときは、道路脇の安全な場所を見つけて停車しください。

携帯電話

運転中は、携帯電話を手に持って使用してはなりません。使用できる電話は、ハンズフリーのものに限られます。運転中に携帯電話のメール機能を使用することは違法です。



踏切

踏切は、注意しながら進入してください

- 赤信号が点滅しているときは停止し、点滅が終わるまで待ってから進みます。
- 「STOP（止まれ）」の標識のある踏切では停止し、どちらの方向からも列車が来ていないことを確認してから渡ります。
- 「GIVE WAY（譲れ）」の標識があるときは徐行し、列車が来ていないことを確認してから渡ります。

未舗装（砂利）の道路

未舗装道路は、表面が滑りやすくなっていることがあります。
左側通行を守り、速度を落としましょう。特に、対向車がある場合は、土ぼこりで視界が悪くなったり、フロントガラスに石が当たって傷がついたりすることがありますので、さらに速度を落としましょう。

道路の共有

ニュージーランドでは自動車は、歩行者や自転車に優先しません。

ドライバーは、特に横断歩道や交差点では、道路を横断中の歩行者に気を付けなければなりません。

自転車の近くでは必ず速度を落としましょう。追い越す際は、安全を確認した上でゆっくりと行い、1.5メートルの間隔を空けるよう心掛けてください。

路上で動物を見掛けたときには、速度を落とし、注意しながら進んでください。クラクションは鳴らさないでください。

冬季の運転

この国の天候は変わりやすいことから、運転には技術と集中力を要します。出発前に、天気予報（**www.metservice.com**）と、交通情報（**www.nzta.govt.nz/traffic**）を確認し、移動中の状況変化には柔軟に対応しましょう。

降雪や凍結によって道路は普段よりも一層危険になります。これは特に山道について言えます。そうした気象条件の中で運転する可能性が高いときには、レンタカー業者がタイヤチェーンを用意してくれることがよくあります。出発前に、チェーンの取り付け方を確認してください。

路面の濡れや凍結の可能性を示す「スリップ注意」の標識に注意を払い、それがある場所では減速し、急ブレーキを避けてください。

駐車

ニュージーランドでは、道路の進行方向とは逆側に駐車すると、罰金が科されたりレッカー移動されることがあります。ただし、一方通行の道路では、どちら側に駐車しても構いません。

飲酒および薬物使用

飲酒後や薬物使用後は運転してはいけません。

ニュージーランドでは医療目的以外の薬物使用は違法です。20歳未満のドライバーの場合、許容アルコール量はゼロです。20歳以上のドライバーについては、許容アルコール量は血液100ミリリットル当たり50ミリグラム、呼気1リットル当たり250マイクログラムです。

警察に止められたら

警察が停車を求める場合、対象となる車の後で赤と青の回転灯を付け、サイレンを鳴らします。そのようなときには、直ちに停止しなければなりません。道路脇の安全な場所に停車し、警官が近づいてくるまで車内で待ってください。

運転免許に関する要求事項

運転の際は、期限内の有効な運転免許証か、運転許可証を常に携行する必要があります。英語表記されていない諸外国発行の免許証や許可証については、正確な英訳を併せて携行する必要があります。ニュージーランドに住み始めてから12カ月経過した時点で、国内運転免許を取得する必要があります。詳しくは、こちら（**www.nzta.govt.nz/driver-licences/new-residents-and-visitors/**）をご覧ください。